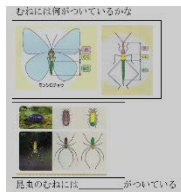


アクティブ・ラーニングによる指導法の工夫

□アクティブ・ラーニングに関連した研究内容

- ・児童自身が自ら課題を持つ課題設定とは
- ・協同的に取り組む場をどこに設定するか（予想・実験中・実験結果・考察場面）
- ・何を持って子どもが深い学びができたのか、判断材料等



□研究成果

- ・関心意欲の高まりから能動的な学びへ
- ・対話的な学びから思考の深まりへ
- ・エキスパート資料の研究を共有化することができた
- ・理科の系統性における小・中の連携を強化できた

□課題

- ・アクティブ・ラーニングの評価基準の設定（ルーブリックなど）